

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	神奈川県藤沢市教育委員会生涯学習部善行公民館 電話： 0466-81-4431
----------------	--

1. 概要

事業名	家庭料理から世界がみえる
主催（共催）	藤沢市善行公民館 共催 藤沢市都市親善委員会
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	2004年12月4日9時30分～12時30分 1回 15人
開催場所	善行公民館 実習室
対象	成人
人権課題	外国人

2. 事業内容

(1)事業の目的 国際交流事業として毎年様々な切り口で取り組んでいる。平成16年度は外国の料理を作って味わうことにより他国の食文化を理解するという取り組みを発展させて、日本の伝統料理である「おせち」を取り上げることにより日本文化の理解を深めることにより国際交流を図る。

(2)事業概要 伝統的なおせち料理のいわれや成り立ちを学び、それらを現代的にアレンジした京風雑煮・黒豆きんとん・芽まき数の子・アーモンド田作り・帆立風味のなますの5点の料理を作る。
(2)-1 連携状況 藤沢市都市親善委員会
(2)-2 特色・工夫した点（広報の方法も含む） 申し込み時に、ただ単に料理を作るというのではなく、国際交流の視点から開催するものであることを確認した。
(3)参加者の反応・事業の反響等 日本の伝統料理であるおせち料理について、外国籍の人と一緒に学んだりつくったりしながら交流し、互いの文化への理解が深まった。
(3)-1 反省点・今後の課題 外国籍者の場合、土曜日にも仕事をしているケースが多く、開催日の設定は日曜日にしたほうが参加しやすかったようである。